

## 泉ヶ丘公園のバリアフリー化推進協議実施（概要）

### 【実施概要】

令和４年２月に制定した「公共施設等のバリアフリー化推進協議実施要綱」に基づき、令和５年８月３日付けで障害・高齢当事者と堺市南区に新たに整備予定の「泉ヶ丘公園」（最寄り駅：泉ヶ丘駅）のバリアフリー化推進協議を実施した。

本バリアフリー化推進協議は、公共施設の計画・設計段階から当事者の意見を聴取し、実際の整備に反映できるか検討を行うことを目的としている。

今回の実施方法は、整備プラン案を提示の上、担当部局から現時点における同公園の整備計画等を説明し、その後障害・高齢当事者と意見交換を行った。

実施日時：令和５年８月３日（木）、午後１時３０分から３時００分

実施場所：堺市総合福祉会館５階 研修室Ａ・Ｂ

参加者：（障害当事者）当事者９名、介助者・手話通訳等５名

（高齢当事者）当事者１名、関係者１名

（行政）建設局 公園緑地部 公園緑地整備課

泉北ニューデザイン推進室

健康福祉局 生活福祉部 地域共生推進課

### 【主な意見】

- 泉ヶ丘にはビッグアイという西日本で一番大きな拠点となっている障害者施設がある。ビッグアイには日本中から障害者が集まってくるので、障害者も利用する公園であるという意識を持ってほしい。
- 陶邑広場について、ひらがなの表記（すえむら）があれば良い。
- トイレまでの時間は車いすの人がどこにいても一緒かは確認していただきたい。既存トイレへの案内はいいが、過度な時間がかかることがないか確認が必要。
- 多機能トイレについては、ベビーベッドの設置より大人用の介護ベッドの設置する方が適しているのでは。
- 主要な園路には点字ブロックを敷設していただきたい。
- 案内板に点字をつけていただきたい。
- 公園入口のポールについて、１か所でも良いので車いすが通行できる幅にしていきたい。